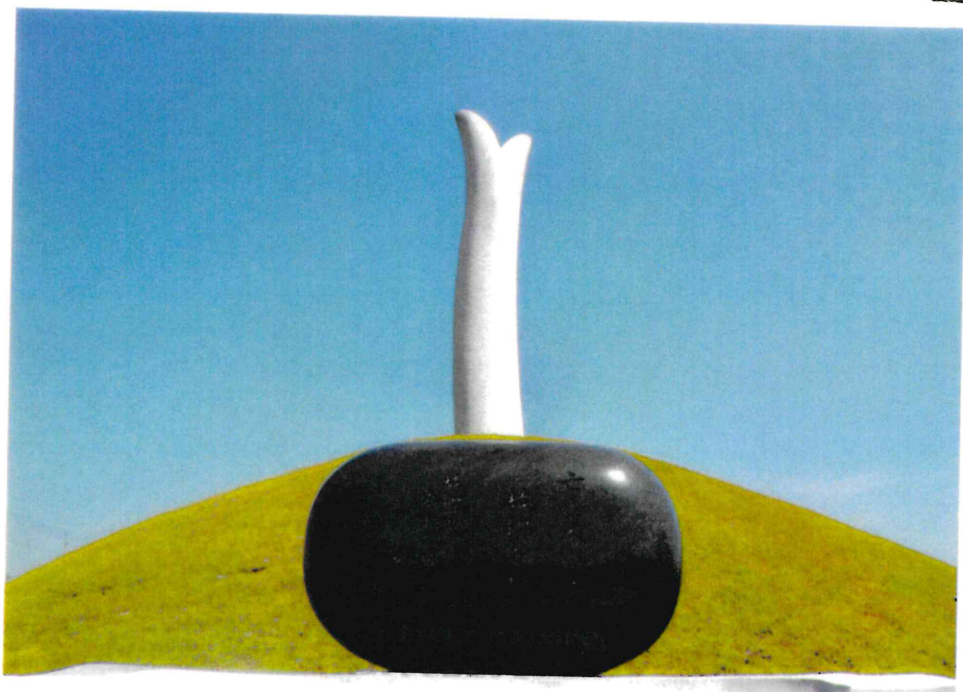


# み ゑ うゝ有無二十三 号



忘れることが得意でも。

消してはいけないこと。

私があるこの時代に。

2011・3・11という日が特別な日となったことを

津波の最高到達地点を遺したモニュメント。  
(宮城県名取市閑上地区)

真宗大谷派  
源通寺

# 源通寺 新年初法座・新年会

2017年  
1月15日(日)



今年も早いものでもう3月。学生の頃の友達が言っていたことを思い出しました。

年が開けた瞬間から「今年の忘年会の誘い募集中!」。

当時は、こいつ「どうかしてるぜ!」と思っていましたが、今ならちょっと分かる…笑。  
歳を重ねれば、どんどん一年が早くなると聞いてきましたが、それもちょっと分かる…笑。先が怖いですが、先がいつまで分からないので今ある事が有り難し。(すぐに忘れてしまいますが…)

☆

そんなこんなで今年も新年初法座 & 新年会が1月15日に開かれました。

この行事と言えば、法要後に「ご法話」〔ご講師：高務 哲量氏（福井県・千福寺 住職）〕、その後お斎（食事）を頂きながらJAZZライブを聴き、最後にハズレなしのクジ引き大会という流れが定番! そして、もう一つ外せない事が「ご門徒さんによる特技披露!!」去年に引き続き、高屋 善裕さんによるアコーディオンライブ! ちなみに高屋さん Over 90 years old. そして今も月に10本程演奏しているそう。信じられません。今回も昭和の名曲をはじめ、かなり盛り上げて頂きました。高屋さん本当にありがとうございます!! ☆

今年は、この日に限って御手洗が思いっきり語まるというハプニング付きの新年会となりましたが、それ以外には大きなトラブルもなく無事に終えることができました。毎年思うのですが、新年を迎え初めての「お寺」の行事にまだまだキンキンに寒い中これだけたくさんの方に足を運んで頂けるということの有り難さを実感しております。お寺に笑い声が響くこと、また来年の新年初法座 & 新年会も楽しみですよ!

お越し頂いた皆様ありがとうございます!!!

☆



(右) アコーディオン 高屋 善裕  
(左) 藤木 様

# 浄土和讃 六首目



ぶつこうしょうようさいだいいら  
仏光照曜最第一

こうえんのうがつ  
光炎王仏となづけたり

さんずい こくあん  
三途の黒闇ひらくなり

だいおうぐ きみょう  
大應供を師命せよ

<訳>

照らし輝く智慧の光は何よりも  
優れています。

これを光炎王仏と名付けます。

この燃え盛る炎のような光は三途の  
暗闇を照らし出します。

だからこそ阿弥陀仏を拠り所と  
するのです。



仏教には、さんまくどう じこくどう がきどう ちくしょうどう  
仏教には、三悪道（地獄道、餓鬼道、畜生道）という考え方がある。

（三悪道 = 三途）辞書を引いてみると、「罪惡の因によって、起るまいに、  
苦を受ける場所」とある。罪惡の因というのは、私たちのふるまい・行為によって  
起こる原因のこと。その原因によって苦を受ける場所、それはどこだろうか。  
死後の世界を指しているようにも聞こえるが、真宗のフィルターを通してみると...

地獄道は互いを傷つけ殺しあう世界。

餓鬼道は自身の思いに愛着し、それを貪り求める世界。

畜生道は傍生ともいい、人間中心でその他の生き物を傍らにする  
差別の世界。

あれ？あれれ？あれれのおじさん？（そりゃ、レレレ。）

なんだろう。自分のことのように聞こえる... もう一度、冷静になって和讃に  
戻ってみる。黒闇というのは三途の世界において、一筋の光すら見えない迷いの  
有様をいう。じゃ？じゃじゃ？じゃじゃじゃのお姉さん？（改名したのね。）

ということは「三途の黒闇」は自身の思いに執着することで世を排除し、傷つけ、  
その結果迷いや苦しみにどっぷり浸かっていく私たちのいる世界を指している  
のだあ。（あれ？バカボン？）もうふざけません。。。

迷いの中でどこへ向かっているのかも分からずに苦しむ私たちの本当の姿を  
見せてくださる阿弥陀さん。そのことに気が付き拠り所とされた親鸞聖人からの  
お知らせは、今の時世だからこそ大きく聞こえてくるのかもしれない。





# はな 花まつり

2017年

4月8日(土)

10:00~17:00

仏教を明らかにされたお釈迦様の誕生をお祝いする日を「花まつり」と呼んでいます。日にちは、〈4月8日〉とされており、韓国ではこの日を「釈迦誕生日」として法定祝日としていようです。日本では仏教関係の幼稚園では行われているようですが、あまり馴染みのない行事かもしれません。

源通寺では、4月8日 本堂にて花まつりを行います。

お釈迦様に模した誕生仏像に甘茶を注いだり、実際に甘茶を飲んでみなさんまでお祝いします。

10時~17時 本堂出入り自由でご参加いただけます。

昨年もお子様から昔やった花まつりを懐かしむご年配の方まで沢山のちがご参加くださいました。

当日は、甘茶と記念写真プレゼントもあります。

是非お越しください!! お待ちしております~



## Next Events

— 今後の予定 —

### □ 花まつり

2017年 4月8日(土)

10:00~17:00 本堂にて

お釈迦様の誕生をお祝いする日です。お釈迦様に模した誕生仏像に甘茶をかけて、皆さんでお祝いしましょう!

※参加費無料 出入り自由

### □ 開法会 講師: 本多 雅人

2017年 4月22日(土)

14:00~16:30

場所: 慈恩寺 (じおんじ)

東京都杉並区阿佐谷北3-4-11

※ 源通寺のご門徒であればどなたでも聴聞できます。

### □ 永代経法要

2017年 5月22日(月) 本堂にて

「永代経」とは、永代に渡りお経が読まれ、子や孫も仏のみ教えを聞き、仏の御祈り所となる場所を再確認する、ということです。

※ ハグキで通文に致します。

題名「ウム有無」とは... 難しい仏教の事や仏語を〈ウムウム〉と含めて読んで貰うように簡単にまとめた冊子です。

仏教用語「有無(うむ)」: 存在すること、しないこと 有形、無形

ウム有無 23号

発行日: 平成29年 3月1日

制作: 副住職 釋祐翔

准坊守 小笠原 沙織

題字: 15代住職 釋祐純

真宗大谷派 源通寺 —gentsuji—

住所: 東京都中野区上高田 1-2-7

TEL: 03-3371-8817

FAX: 03-3371-8815

MAIL: contact@gentsuji.or.jp

URL: gentsuji.or.jp (寺用HP)

URL: gentsuji.jp (行事用HP)

facebook.

源通寺

Q

ゆる〜く更新中

いいね! よろしくお願いします!

□ 当寺に関すること又 気になること等ございましたら、お気軽にご相談ください。